

想いの力を、 救う力に。



+ 日本赤十字社
Japanese Red Cross Society

災害や紛争、貧困や感染症で
傷つき苦しんでいる人をなんとしても救いたい。
私たちが動かしているのは、
この強い想いなんだ。
あなたの想いを赤十字と一緒に、
救う力に変えませんか。

赤十字は、 動いてる！ with You

【ごあいさつ】



日本赤十字社福島県支部
支部長 内堀 雅雄

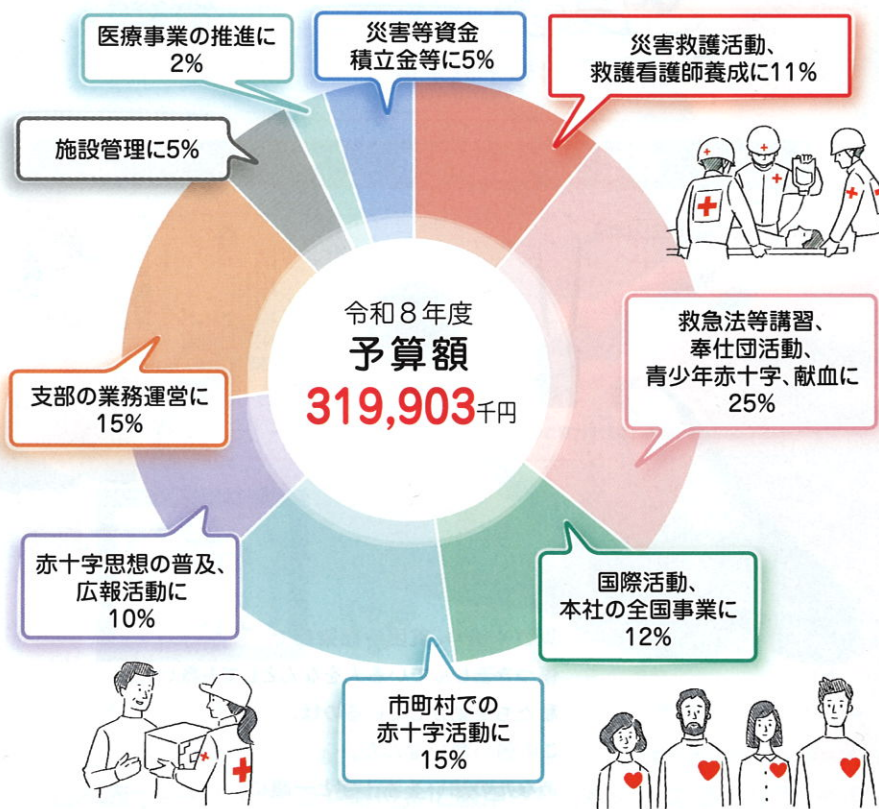
県民の皆さまには、日頃から日本赤十字社の活動に対し、温かいご支援を賜り心から感謝申し上げます。
昨年大規模な山林火災や台風等による大雨、12月の青森県沖地震などにより、甚大な被害が全国各地で発生しました。日本赤十字社では、被災地での医療救護活動やこころのケア活動、救援物資の配付、義援金の受付など被災者支援に取り組んでまいりました。

また、昨年開催された大阪・関西万博では、「国際赤十字・赤新月運動館(赤十字パビリオン)」に31万人を超える方々が来館され、世界各地で続く紛争や災害で苦しむ人々に寄り添う赤十字の理念や活動に多くの共感と励ましをいただきました。

日本赤十字社は令和9年5月に創立150周年を迎えます。本支部といたしましては、150周年に向け、「人間のいのちと健康、尊厳を守る」という日本赤十字社の使命が果たせるよう、多発する自然災害での救護に備え各種救護訓練に力を注ぐとともに、地域防災力の向上につながる防災・減災セミナーや高齢社会に対応するための健康生活支援講習などの事業を一層推進してまいります。

このような赤十字の事業・活動は、県民の皆さまからお寄せいただいた善意の活動資金により支えられております。今後とも皆さまのご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。
令和8年4月

皆さまからお寄せいただいた活動資金は、 様々な事業に活用されます。



*赤十字病院、血液センターは施設ごとの会計になっており、この予算には含まれておりません。

あなたのご寄付でできること



3,000円 ▶ 毛布 /1枚

避難所での生活に不可欠な毛布を1人分届けられます。



5,000円 ▶ 緊急セット /1セット4人分

避難先での生活にあると便利なマスク、ウェットティッシュ、ラジオ、懐中電灯、歯ブラシなどが一式収納された「緊急セット」を1セット(4人分)備えることができます。



62,000円 ▶ 心肺蘇生訓練人形 /1体

日本では、6分に1人が心臓突然死で亡くなっています。救急隊に引き継ぐまでの間に、心肺蘇生とAEDを用いた一次救命処置を行うことで、より多くの命を救うことができます。突然の心停止に陥った人を救う「心肺蘇生」・「AED」を学ぶための各種教材を準備することができます。



72,000円 ▶ AEDトレーナー /1台

日本赤十字社 9つの事業

国内災害救護

医療事業

看護師等育成事業

血液事業

国際活動

社会福祉事業

救急法等の講習

赤十字ボランティア

青少年赤十字

お住まいの地域でのご協力のほか、次の方法でもご寄付を受け付けています

銀行・郵便局窓口で



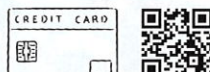
専用の振込用紙(振込手数料無料)をお送りいたしますので、お電話(組織振興課：024-545-7998)または福島県支部ホームページ内お問い合わせフォームよりご連絡ください。

口座引き落としで



2次元コードより申込書をダウンロードし、必要事項ご記載のうえご郵送ください。ご寄付の頻度(毎月・年1回など)や引き落とし月がお選びいただけます。

クレジットカード・Amazon Pay・PayPayで



2次元コードからの登録により、クレジットカードやAmazon Pay、PayPayでご寄付いただけます。ご寄付の頻度(毎年・毎月・今回のみ)がお選びいただけます。

スマホアプリで



2次元コードよりスマホアプリをダウンロードして、ご本人様の情報を入力後、募金アイコンから日本赤十字社へご寄付いただけます。

遺贈や相続財産によるご寄付も承っています



日本赤十字社に寄付した財産は、相続税がかかりません。ご案内のパンフレットをお送りしておりますので、組織振興課までお問い合わせください。